



エヌエイチケイ きょういく

NHK や教育テレビは、どうしてコマーシャルがないの

NHKは公共放送だから

NHKは、日本放送協会という名前を略したよび方で、日本でただ一つの公共放送機関です。教育テレビも、NHKの一部です。

NHKは公共放送ですから、民間の会社の商品を宣伝するための、コマーシャルは放送しません。

テレビやラジオの放送をするためには、お金がたくさんいります。NHKは、受信料をテレビやラジオ放送を見たり聞いたりしている家庭から集金し、そのお金で、番組を制作しているのです。みなさんのおうちのげん関には、NHKとかいたシールがはってあるはず。そのシールがあると、おうちの方が、NHKに受信料を払っている、という証拠です。つまり、NHKは、みなさんが、ささえているということになります。

コマーシャルを流して、番組を提供してもらおう民間放送

一方、民間の放送会社は、いろいろな会社のコマーシャルを流し、その会社の商品が売れるように協力することで、番組の制作費などを出してもらおうのです。NHKのように、受信料というものがありません。

民間放送は、どれぐらいの人が番組を見ているかという数字(視聴率)を、とても気にします。多くの人が見ているとわかると、お金を出しているスポンサーが喜ぶからです。番組を見ている人が多いと、番組の合間に流しているコマーシャルも、見られていることになるからです。

(監修・青木 国夫)

